

WRO JAPAN 2020 R-Sports Challenge

Soccer Challenge

サッカーチャレンジ

※ R-Sports Challenge 共通ルールも必ず読んでおくこと

1. はじめに

WRO JAPAN 2020 R-Sports Challenge (Robotics Sports Challenge) は、ロボットに関心のある方が、自分たちの持っている知識と技術を活用し、オリンピック競技をまねたミッションをクリアするための自律型ロボットを製作し、インターネット上で映像などを用いてその成果を発表するものです。これによって、日ごろから学習しているロボットのハードウェアやソフトウェアの知識と技術を発揮することができるだけでなく、他のロボットの動作や機構を見て、さらにその能力を向上させることもできると期待しています。

2. ミッション

自律型ロボットを起動させ、ロボットが助走をつけてボールを蹴り、一定距離離れたところに設置されたゴールにシュートする。

3. ルール

- ① スタートラインとボールとの間隔は50cm以上、ボールとゴールとの間隔は100cm以上とする。ボールは1cm以上の球体とする。ゴールの幅はボール6個分以下、高さはボール3個分以下とする(図1)。
- ② ボールが転がらないように台の上に置いておいてもよい、ただし台の高さはレゴブロック2個(2.1cm)以下とする。
- ③ ロボットがボールにたどり着けるように床にラインを引いても良い。ただし、競技終了後、床に貼ったラインは剥がして汚れをきれいに拭き取ること。
- ④ ロボットは、縦・横・高さともに25cm以内とする、スタート後、変形してもよい。
- ⑤ 競技開始時、ロボットの先端は、スタートラインから出てはいけない(ケーブルは含まない)。
- ⑥ ボールがゴールに入ったらゴールとする。

